

事業番号	06 07 19	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	若年者等ジョブサポート連携強化事業			担当課	部局	商工労働部
					課・室	労働雇用課
<参考>	プロジェクト	5 雇用・社会参加促進		E-mail	<a href="mailto:rodokoyo@pref.nagano.lg.jp">rodokoyo@pref.nagano.lg.jp</a>	
総合5か年計画	施策の総合的展開	1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 2 雇用の促進 3 働きやすい労働環境づくりの推進		実施期間	H24 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	不登校経験者や発達障害者など障害認定には至らない者が、将来的には一般就労に結び付けられるよう指導員のサポートを受けながら短期雇用を経験し、経済的自立に向けた取組みを進める。		
現状	・県内のニートは約1万人、ひきこもりは約3,600人と推計されているが、これらの者の中には、ハローワークの職業紹介や求職者支援制度の就労支援の対象となりにくい者が多くいるため、福祉的就労や就労体験と一般就労の中間的な就労の場としての受け皿が必要とされている。		

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )	<input checked="" type="checkbox"/> 【左記の説明、根拠法令等】 中間的な就労を自主的・継続的に実施するNPO等を創出するため、ノウハウ習得の後押しを図り、受け皿確保を図る必要がある。
----------	--	--

事業内容	① 成果目標 (H24)				
	・短期雇用される支援対象者数:8名 (支援対象者は不登校経験者や発達障害者など働く意欲はあるが、障害認定等には至らない等の就労困難者)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績		
			H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
中間的就労のノウハウ習得の支援	委託	・支援対象者の短期雇用 ・指導員による支援対象者の支援 (委託先:NPO法人待学園スクオーラ・今人、企業組合労協ながの)	4,049	4,010	4,639
中間的就労事業に取り組む事業所等の開拓	委託	コーディネーターを配置し、中間的就労事業の取り組みが期待できる事業所の開拓及び支援対象者とのマッチングを行う。			2,617
		合計	4,049	4,010	7,256

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算			4,049	7,256
	補正予算				
	合計(A)	0	0	4,049	7,256
	国庫支出金				7,247
	県債				
	その他(繰入金等)			4,049	9
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)			4,010	
概算人件費			0.20	0.20	
職員数(人)					
概算人件費(C)	0	0	1,652	1,652	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	5,662	8,908	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
雇用された支援対象者数(人)		8	8	達成	10

目標に対する成果の状況	2事業所において8人の支援対象者が短期雇用され、就労継続に必要なスキルの習得に結びついた。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 一人ひとりに合った受入先を確保するため、事業所の開拓を行うとともに、支援対象者と事業所のマッチングを図っていく。
---------------------	---